

小林美恵 & 横山幸雄

スーパー・デュオリサイタル

ストラディバリウス

～世界初演! ストラディバリウスが奏でる「ヒロシマ」のメロディ～

2014

1/5(日)

14:00 開演
[13:30 開場]

西区民文化センターホール



小林美恵
(ヴァイオリン)

©武藤 章



© SMJI

横山幸雄
(ピアノ)

サン＝サーンス：序奏とロンドカプリチオーソ

ショパン：バラード 第1番 ト短調 Op.23

マスネ：タイスの瞑想曲

ラヴェル：ヴァイオリン・ソナタ ト長調

「ヒロシマ音楽プロジェクト70」委嘱作品 *世界初演

中村 暢之：「去りしものへ そして来たりしものへ」～for violin solo～

横山幸雄：ヴァイオリン・ソナタ

◆主催：広島市西区民文化センター

◆助成：(財)地域創造(「ヒロシマ」平和文化創造発信事業 音楽鑑賞会)

◆後援：広島市教育委員会、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、ふれあいチャンネル、FMちゅービー 76.6MHz、エリザベト音楽大学、ヤマハミュージックリテイリング 広島店

お問い合わせ：広島市西区民文化センター

〒733-0013 広島市西区横川新町6-1 Tel.082-234-1960 Fax 082-293-1860

e-mail: nishi-cs@cf.city.hiroshima.jp <http://www.cf.city.hiroshima.jp/nishi-cs/>

休館日：月曜日(但し祝日は開館)

【全席自由】一般 3,000 円(当日 3,500 円)

こども・シニア 2,000 円(当日 2,500 円)、ベア(前売りのみ) 5,000 円

※こども・高校生以下・シニア 65 歳以上 ※未就学児及び同伴の方は親子室からの鑑賞となります。
※前売券が完売した場合は当日券の販売はありません ※出演者、曲目等が変更になる場合があります。

★広島市内各区分文化センター、アステールプラザ、エディオン広島本店プレイガイド
天満屋アルパーク店、福屋広島駅前店プレイガイド、ヤマハ広島店

ちびまる子ちゃんをはじめ様々な音楽をつくり続けている中村暢之さんが
故郷広島へ捧げるヒロシマのメロディ♪
神秘のヴァイオリン「ストラディバリウス」の調べで世界初演します。
小林美恵 (Vn) & 横山幸雄 (Pf) ここでしか聴けない二人の
スーパーデュオリサイタルをお楽しみください。

小林美恵 (ヴァイオリン)

東京藝術大学附属高校を経て、同大学を首席で卒業。在学中に安宅賞、福島賞を受賞。1983年第52回日本音楽コンクール第2位。1984年海外派遣コンクール河合賞受賞。1988年にはシュポア国際ヴァイオリン・コンクール第2位、あわせてソナタ賞を受賞。

1990年、ロン＝ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。以来、国内外で本格的な活動を開始する。

これまでに、NHK交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響

楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、アンサンブル金沢等の国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、ブラハ交響楽団のソリストとして、充実した演奏を高く評価される。また、静岡のAOI・レジデンス・クワルテットのメンバーをはじめ、数多くの共演者と室内楽の分野においても活動を広げ、軽井沢国際音楽祭に毎年出演するなど音楽祭にも積極的に参加している。

CDは、「プレイズ・クライスラー」、パスカル・ロジェとのデュオ「フォーレ」「ラヴェル & エネスコ ヴァイオリン・ソナタ集」、ツィゴイネルワイゼンなどを収録した「ヴァイオリン名曲集」など多数リリース。2010年、デビュー20周年をむかえ、紀尾井ホールで記念リサイタルを好演、同年ロン＝ティボー国際コンクールのヴァイオリン部門の審査員として招かれた。2012年には、パキスタンで行われたパキスタン国交樹立60年の記念演奏会に出演。そのほか、フランス、イギリス、タイ、中国、韓国、ニュージーランド等でも公演を行い、洗練され、しかもダイナミックに奏でられる重厚な演奏は、多くの聴衆を魅了した。今後も、日本を代表するヴァイオリニストとしてリサイタル、室内楽、オーケストラとの共演など全国各地で公演が予定されている。現在、昭和音楽大学教授。

オフィシャルサイト <http://miekobayashi.com/>



横山幸雄 (ピアノ)

1971年生まれ。1989年ブゾーニとロン＝ティボー国際コンクールに上位入賞。1990年パリ国立高等音楽院卒業。同年ショパン国際コンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞し、文化庁芸術選奨文部大臣新人賞など数多くの賞を受賞。人気実力ともに常に音楽界をリードするトップ・アーティストとして活躍している。

活動は、古典から近現代まで、独奏・室内楽・協奏曲すべての分野において、圧倒的な幅広さを誇っている。また、自ら企画する数々の意欲的な取り組みにより、高い評価を確立してきた。

ショパン生誕200年の2010年には、ポーランド政府よりショパン生誕200年の年にショパンの作品に対して特に顕著な芸術活動を行った世界で100名の芸術家に贈られる「ショパン・パスポート」が授与された。2011年5月に行ったショパン・ピアノ・ソロ全212曲コンサートでは、18時間におよぶ演奏の偉業を成し遂げ、自身の持つギネス世界記録を更新した。

これまでリリースされたCDは、文化庁芸術祭レコード部門優秀賞、国際F.リスト賞レコードグランプリ最優秀賞等を受賞。2012年チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番とラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番（小泉和裕指揮／東京都交響楽団）のライブ録音を、2013年には「プレイズ・リスト2013」をソニー・ミュージック・ダイレクトよりリリース。また、TOKYO FM「横山幸雄のピアノでめぐり逢い」のパーソナリティをつとめ、東京と京都にレストランをオープンし音楽と旬の食をプロデュースするなど、活躍は多岐にわたる。

上野学園大学教授、エリザベト音楽大学客員教授として、後進の指導にも意欲的にあたっている。

オフィシャルサイト <http://yokoyamayukio.net/>



中村 暢之 (作曲)

広島市西区己斐出身。広島県立観音高等学校卒業。東京藝術大学・作曲科卒業後、スタジオワークを中心に作・編曲としての仕事を開始する。フルオーケストラ編成の楽曲から、自宅スタジオにおけるシンセサイザー音源制作まで幅広く真にプロフェッショナルな仕事を行う。近年は国内外の著名オーケストラとの多数共演も含め、TV・CD等音楽制作を中心に作曲家・プロデューサーとして多方面にわたり活躍中。主な作品に、絵本の音楽（オーケストラ）、風の声（雅楽）、弦楽四重奏曲、Prologue for 2 Percussionists、北杜夫の詩のよる六つの歌（混声合唱とピアノのための）、TVアニメ「ちびまる子ちゃん」、てとてをつないで（しまじろうすきすきミュージック）などがある。



広島と関わりのある演奏家らによる特別なコンサートシリーズ & ～ヒロシマ音楽プロジェクト70～

広島と関わりがある国内外で活躍する演奏家らによるコンサートシリーズ。平成25年度は特集企画として、美しい響きで人々を魅了する名器ストラディバリウスを演奏する女性ヴァイオリニストらのコンサートをお届けします。どのコンサートも広島だけの限定公演です。

また、コンサートプログラム内のコーナー企画として、被爆70周年(2015年)に向けて、「ヒロシマの心」を伝えるべく、「ヒロシマ」をテーマにした委嘱作品の初演を「ヒロシマ音楽プロジェクト70」と銘打って演奏します。作曲は広島にゆかりのある作曲家達が手掛けます。

下岡萌々子ピアノリサイタル

～ミラノ国際ジュニアピアノコンクール最高位受賞記念～



発売中

2013.12.20 金 18:15開場
18:45開演

一般1,000円、こども500円
※こども(高校生以下) ※11歳は500円アップ

2013年6月にイタリアで開催された第3回ミラノ国際ジュニアピアノコンクールに初参加し、11歳から13歳の部で最高位に輝いた下岡萌々子さんの初めてのリサイタルをお届けします。下岡さんは、これまでも中国ユース音楽コンクールピアノ部門で最優秀賞5回、カワイ音楽コンクール 全国大会大賞など、将来の活躍が期待される演奏家です。初々しく若さあふれる演奏をお楽しみください。

魚住りえ & 魚住 恵 リーディングコンサート

(フリーアナウンサー) (ピアノ)

～ 朗読と演奏が奏でる詩情の世界～

12月上旬発売



魚住りえ



魚住 恵



甲斐摩耶



熊澤雅樹

2014.2.28 金 18:15開場
18:45開演

一般2,000円、ペア(前売りのみ)3,500円
こども※(高校生以下) ※11歳は500円アップ

宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」を始め、名作文学の世界が、日本語の持つ美しい音の響きと、クラシック音楽が融合します。

心に届く声、心に響くピアノ、心に沁みるヴァイオリンとチェロの音色が新たな文学の世界へ誘います。

フリーアナウンサー魚住りえさんとピアニスト魚住恵さんの姉妹とゲストによることばと音の響演をお楽しみください。 ゲスト：甲斐摩耶(ヴァイオリン)、熊澤雅樹(チェロ・広島交響楽団)